



# 全く新しい！非木材紙 パームヤシックス



大和紙工株式会社

大和紙工は貴社製品の付加価値向上に、環境側面からもご支援いたします！！

# パームヤシックス



パームヤシの木

パームヤシはヤシ科の常緑高木で寿命は50年！熱帯気候の土地で数多く栽培されています。



パームヤシの実

年間を通し収穫されるパームヤシの実。この赤い実からとれるパーム油は大豆油に次ぐ世界第2位の使用量。食用油、マーガリン、洗剤などになります。また、近年では新しいバイオマス燃料としても注目されています。



パームヤシカサ

従来は、油を絞った後に残るパームヤシカサの多くが捨てられていました。しかし、捨てられていたパームヤシカサは「豊富な繊維のかたまり」です。

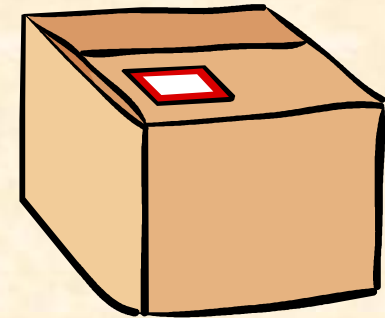


パームヤシカサパルプ

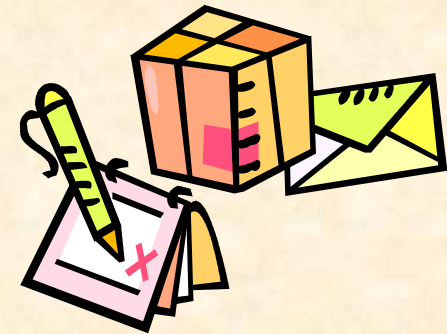
その、「豊富な繊維のかたまり」をパルプ化

大和紙工は貴社製品の付加価値向上に、環境側面からもご支援いたします！！

# パームヤシックスの用途



パームヤシックス  
利用製品  
(一例)



非木材  
グリーンマーク



パームヤシックスはNPO法人非木材グリーン協会の認証を受けた紙です。  
パームヤシックスを使用したパッケージは  
「非木材グリーンマーク」をつけることができます。

\* 非木材グリーンマークは環境保全に役立つ製品につけられるマークです。

大和紙工は貴社製品の付加価値向上に、環境側面からもご支援いたします！！

# パームヤシックス利用のメリット

## CO2削減

パームヤシカサを原料としており、従来廃棄しているものを利用。  
CO2の吸収源である樹木の伐採をしないため、代替としてのCO2削減効果があります。  
又、下記軽量化による物流負荷が減少する分、CO2の削減につながります。

## 森林保護

一般的にダンボール原紙は、古紙80%、バージンパルプ20%の配合率です。一方、パームヤシックスは古紙56%、パームヤシカサパルプ24%、バージンパルプ20%となっております。古紙配合率(配合量)削減の分、森林保護につながります。  
(古紙を削減することは、その元となるバージンパルプの削減に繋がります。)

## 安全性

パームヤシックスは漂白、染色、調色を一切行わず、パームヤシカサならではの色や繊維を素直に紙にしました。パームヤシカサパルプ特有の自然な風合いをお楽しみください。

## 軽量化

下記〈軽量化具体例〉を参照ください。

\* 物流効率が向上します。

### 〈軽量化具体例〉

段ボール C5×C5-AFは、 $C5=170g/m^2 = 170g/m^2 + \text{中芯} 120g/m^2 + 170g/m^2 = 460g/m^2$ になります

パーム PA×PA-AFは、 $PA=140g/m^2 = 140g/m^2 + \text{中芯} 120g/m^2 + 140g/m^2 = 400g/m^2$ になります

通常段ボールより、 $60g/m^2$ の軽量化になります

# 会社概要

大和紙工は貴社製品の付加価値向上に、環境側面からもご支援いたします！！

会社名	大和紙工株式会社
本社所在地	〒422-8009 静岡県静岡市駿河区弥生町4-67
電話・FAX	TEL 054-261-5151 FAX 054-263-9557
E-mail	daiwa@daiwa-danbowl.co.jp
URL	<a href="http://daiwashiko.jp/">http://daiwashiko.jp/</a>
設立	1964年12月18日
代表者	斉藤直也
資本金	1,500万円
営業品目	段ボールケースの製造販売、印刷・紙器の製造販売 美粧段ボールの製造販売、環境・機能性梱包材「紙なんだ」シリーズの製造販売、 包装資材の販売
取引金融機関	静岡銀行新通支店、焼津信用金庫草薙支店
沿革	昭和39年12月 設立 昭和43年9月 資本金1,200万円に増資 昭和47年9月 資本金1,500万円に増資 昭和55年6月 工場増改築 平成5年4月 主要機械設備更新 平成17年1月 平盤抜型機・ワンタッチグルー等機械類増設 平成17年1月 環境・機能性梱包材「紙なんだ」商標登録取得